

皆で、コスモスプランの実践を！

平成 26 年 1 月

本年は、「10万人市民皆で人間力を耕そう！」の願いで始めた《コスモスプラン》が実践5年目になります。複雑多様化する社会や学校教育の現状を考えると、益々困難に立ち向かう逞しさと温かな人間力の醸成が、子どもにとっても、大人にとっても大切となっていると思います。

社会的問題として見聞きする「人間としての生き方」の問題をはじめ、いじめや暴力行為もからむ人間関係の在り方、あるいは、子育てや高齢者の生きがいに関する課題等、様々な事柄について、身近な人と考え合ったり話し合ったりして、共に育ち合う社会をつくるために、《コスモスプランの一層の推進》が重要と考えています。

つきましては、市教育委員会HPに、下記のような『今、教育委員は！』のコーナーを設け、教育委員だよりとして教育委員会で話題にしていることを、5人の教育委員が交代で発信していきますので、ご意見・ご感想等お寄せいただければ幸いです。
(教育長)



教育委員だより 『今、教育委員は！』

(文責 土屋)



今年もいいスタートが・・・

佐久市恒例の元旦マラソンが、風がやや強かったものの、穏やかな年明けのなか、大勢の応援者に支えられ賑やかに開催されました。200名余の選手が、1.5^{km}・3^{km}・5^{km}・10^{km}と、自分の体力に見合ったコースを元気に走りました。主催者として計画準備・開催、そして後始末と、心配りしてくださった佐久市体育協会の皆さんに感謝致します。

新市としては9回目、通算で43回となる「元旦マラソン」は、新しい年のスタート行事として、世界最高健康都市の構築を掲げる佐久市だからこそ大事に継続したいと思いました。

また、3日には次代を担う新成人816人が参加する中、落ち着いた雰囲気「成人式」が、挙行されました。社会のルールを守りながら、今求められる他者と共に生きる逞しさと温かさのある人間になって欲しいと願いました。

教育委員会の動き



1 (仮称) 佐久平浅間小学校の校章を決めました。

昨年7月からアイディア・作品募集をし、77点の作品を応募いただくなか、地域代表者・学校関係者・有識者等による校章選定委員会で審議戴き、その中から市教育委員会で、右記の作品に決定しました。

1月8日の新春記者会見の中で、市長から発表し、新しい学校づくりへの夢を膨らませたところです。市民の皆さんへは、広報2月号でお知らせしますが、学校づくりの取組が、人と人をつなぎ、地域づくりになることを願っています。

2 地産地消をすすめるために。

昨年9月・10月に、市内の各給食施設で行った「地産地消強化月間」の報告を受け、その進め方を話し合いました。今回も、献立の工夫や納入業者の拡大が図られましたが、安定供給体制をとるためには、給食センター間の連携や教育委員会を超えた他部局間及び各種農業団体との連携が重要であることが話題になりました。

佐久市の基幹産業である農業を活性化させ、安心して安全な給食食材が提供されるとともに、人と人がつながり感謝の心も育むことができる地産地消の取組を大事にしたいと思えます。